

受賞は過去最多の 36 人と 3 団体

印西市教育委員会児童・生徒表彰

去る 1 月 30 日、市役所大会議室において、印西市教育委員会児童・生徒表彰が行われました。この表彰は、今年度スポーツの大会や各種コンクールにおいて優秀な成績を収め、功績のあった児童と生徒を表彰するものです。児童・生徒たちは緊張した表情でしたが、大木教育長から表彰状が児童・生徒一人ひとりに手渡されると、受賞した喜びで笑顔がこぼれていました。また、教育長は「今回の表彰は、みなさんの努力の成果です。支えてくれた家族や指導してくれた先生方に感謝し、新たな目標に向かって頑張ってください」と児童・生徒の功績を称えました。(表彰者の氏名などは 3 ページに記載)。



表彰された児童のみなさんと大木教育長(中央)



表彰された生徒のみなさんと大木教育長(中央)

新ごみの分別大事典シリーズ H26 年度-⑦

「プラスチック製品」と「プラスチック製容器包装類」の違い

資源物の分類には、黄色の指定袋に分けられる「プラスチック製容器包装」があります。対象となるものは、プラスチックやビニール製などの容器や包装で、目印としては**プラマーク**が表示されたものです。具体的には、商品などの包装袋、チューブやトレーなどの容器、ペットボトルなどの外装ラベルやキャップなどです。

また、梱包材などとして使われている発泡スチロールなどもこれに当たります。

ここで勘違いされがちなのが、プラスチックで出来た製品そのものです。例えば、ストロー、バケツ、歯ブラシ、おもちゃなどがあります。

こういったものは、商品の容器や包装ではなく**プラマーク**の表示もありませんので「プラスチック製容器包装」としては出せません。燃やすごみとして青色の指定袋で排出してください。**☎** 閩クリーン推進課/閩クリーン推進班(☎内線 382)。



▲表示されているプラマーク

3月1日から防災行政無線の放送時間を変更

【変更前】午後 4 時 30 分
【変更後】午後 5 時
※正午は変更ありません。
☎ 閩防災課防災班(☎内線 452)。



社会を明るくする運動作文コンテストにおいて、千葉県での入選があり、去る 12 月 24 日に千葉県保護観察所で表彰式がありました。また、1 月 23 日には文化ホールにて、印西市推進委員長ほかの表彰を行いました。なお、千葉県全体の応募作品 15,745 点のうち印西市の応募は 2,412 点で、5 年連続、千葉県内で 1 番の応募点数でした。



▲千葉県作文コンテスト入賞の伊藤さん(左)、田中さん(右)



▲印西市作文コンテストに入賞した鈴木さん、市川さん、岩瀬さん、平山さん(左から)。

5 年連続
応募点数
県下 1 位

社会を明るくする運動

作文コンテスト 入賞者に表彰状

【印西市作文コンテスト入賞】
印西市推進委員長賞(市長賞)：鈴木雄太(原小 5 年)・笑顔で始める町づくり
教育長賞：市川桃音(原山中 2 年)・「クリーン活動」
岩瀬桃
佳(西の原中 3 年)・「みんなが守る親子の笑顔」
警察署長賞：平山大起(原山中 3 年)・「相手を認め、笑顔あふれる社会へ」。
閩社会福祉課厚生班(☎内線 256)。